

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	協同組合SIP座間イフニティ 職工研 工場	階数	地上2F
建設地	神奈川県座間市栗原字中丸882番1外	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、防火指定なし、建基法22条地域	平均居住人員	37 人
気候区分		年間使用時間	2,152 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年11月 予定	評価の実施日	2012年10月1日
敷地面積	3,658 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 日創設計
建築面積	1,657 m <sup>2</sup>	確認日	2012年10月1日
延床面積	2,056 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 日創設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B: C:

環境品質 Q (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

建築物の取組み: 98%

上記+ 以外のオンサイト手法: 98%

上記+ オフサイト手法: 98%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 3

LR2 資源・マテリアル: 3

LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.4

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
従業員への室内環境に配慮した。 省エネルギー・省資源に配慮した。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 一般的な室温を実現する為の設備容量の確保。 窓にブラインドボックス等を取付、外気温調整を配慮。 積極的に窓を設け、自然採光・通風を確保。 化学汚染物質の低減。	<b>Q2 サービス性能</b> 空間のゆとりに配慮。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 基準に準じた緑地を確保。
<b>LR1 エネルギー</b> 省エネルギー機器の採用。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水器具の採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> 基準に準じた緑地を確保。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい